

翻訳会社エイシアによる翻訳サンプルです。

財務諸表関連書類の韓国語翻訳は、翻訳エイシアにお任せ下さい。

株式会社エイシアのホームページ <http://www.asia-trans.info>

## 財務諸表についての注釈

当社が採用した重要な会計方針は、次のとおりです。

### (1)現金性資産

当社は、大きな取引費用なしに現金による転換が容易で利率変動による価値変動が重要でない短期金融商品で、取得当時に満期(または償還日)が3ヵ月以内に到来するものを現金性資産に分類しています。

### (2)貸倒引当金

当社は、報告期間終了日現在の売掛債権、貸付金、未収金など債権残額の回収可能性についての個別分析および過去の貸倒経験率を根拠にして、予想される貸倒推定額を貸倒引当金として設定しています。

### (3)棚卸資産

当社は、継続記録法により記録した棚卸資産の数量を実際の在庫調査により確定しています。棚卸資産は先入れ先出し法を適用して算定した取得原価で評価し、報告期間終了日現在の棚卸資産の時価(製品、商品および仕掛品は正味実現可能価額、原材料などは現在取替原価)が取得原価より下落した場合は、時価を財務状態表価額としています。棚卸資産の低価法適用は種目別にしており、棚卸資産の低価法適用により発生する棚卸資産評価損失は当該棚卸資産から差し引いて表示し、これを売上原価に加算しています。

### (4)有価証券

有価証券の取得原価を、有価証券を取得するために提供した対価の市場価格(提供した対価の市場価格がない場合は取得した有価証券の市場価格)に取得付帯費用を含めた価格で測定し、有価証券の取得目的と性格により売買目的有価証券、売却可能有価証券、満期保有有価証券に分類しています。一方当社は、有価証券の原価決定方法として種目別総平均法を適用しています。